

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2026年5月13日

上場会社名 松田産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7456 URL <https://www.matsuda-sangyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 芳明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CSR・IR部長 (氏名) 田中 善則 (TEL) 03-5381-0728  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (2026年5月27日に機関投資家向け説明会を開催予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	687,843	46.7	22,437	77.0	23,549	74.1	16,753	77.2
2025年3月期	468,841	30.0	12,676	35.5	13,523	28.2	9,456	29.8

(注) 包括利益 2026年3月期 21,531百万円(106.1%) 2025年3月期 10,444百万円(22.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	647.59	—	15.4	11.9	3.3
2025年3月期	364.87	—	9.9	8.5	2.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 1,365百万円 2025年3月期 1,089百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	227,771	119,049	52.0	4,584.09
2025年3月期	169,259	100,134	58.9	3,848.51

(参考) 自己資本 2026年3月期 118,461百万円 2025年3月期 99,742百万円

\*当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△8,961	△4,448	16,274	14,501
2025年3月期	2,542	△6,243	210	11,428

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00	1,943	20.6	2.0
2026年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	2,591	15.4	2.4
2027年3月期 (予想)	—	55.00	—	55.00	110.00		—	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	340,000	18.0	11,800	46.4	12,100	43.3	8,400	38.0	325.05
通期	700,000	1.8	24,000	7.0	24,600	4.5	17,100	2.1	661.71

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	26,908,581株	2025年3月期	26,908,581株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,066,675株	2025年3月期	991,453株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	25,870,977株	2025年3月期	25,917,190株

※当社は、当連結会計年度より株式報酬制度「役員報酬BIP信託」を導入しております。期末自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する当社株式 (2026年3月期 75,200株、2025年3月期 一株) を含めております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	687,254	47.1	17,384	75.8	18,156	65.4	13,161	64.7
2025年3月期	467,137	31.7	9,887	32.7	10,978	20.7	7,990	17.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	508.72		—					
2025年3月期	308.31		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	
2026年3月期	203,975	47.1	96,096	47.1	3,718.62			
2025年3月期	150,784	55.2	83,189	55.2	3,209.83			

(参考) 自己資本 2026年3月期 96,096百万円 2025年3月期 83,189百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	P. 3
(4) 今後の見通し .....	P. 4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 6
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 13
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 13
(企業結合等関係) .....	P. 13
(セグメント情報等) .....	P. 13
(1株当たり情報) .....	P. 15
(重要な後発事象) .....	P. 15
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	P. 16
(1) 貸借対照表 .....	P. 16
(2) 損益計算書 .....	P. 18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	P. 19

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

連結経営成績

単位：百万円 ( ) 内：前期比較

売上高	687,843	( 219,002	46.7 % )
営業利益	22,437	( 9,761	77.0 % )
経常利益	23,549	( 10,026	74.1 % )
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,753	( 7,297	77.2 % )

当連結会計年度における我が国経済は、雇用や所得環境の改善などにより緩やかな回復が見られましたが、中東情勢などの地政学リスクや物価上昇による個人消費の伸び悩みなどから、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中で、当社グループの貴金属関連事業においては、資源リサイクルの総合力及び高機能電子材料の開発などによる差別化のもとで、国内外における生産拠点の整備・活用を推進し、貴金属原料の安定的な確保、製商品販売及び産業廃棄物処理受託の拡大に取り組みました。また、食品関連事業においては、グローバルに展開する調達網を最大限に活用して、多様化する顧客ニーズに応えた商品の開拓と安全安心な商品の安定提供により、販売量の拡大に取り組みました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は687,843百万円（前連結会計年度比46.7%増）、営業利益は22,437百万円（前連結会計年度比77.0%増）、経常利益は23,549百万円（前連結会計年度比74.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は16,753百万円（前連結会計年度比77.2%増）となりました。

セグメント別の状況は以下のとおりです。

セグメント別（連結）の状況

単位：百万円 ( ) 内：前期比較

セグメント	売上高			営業利益		
貴金属関連事業	570,422	( 208,766	57.7 % )	19,342	( 9,163	90.0 % )
食品関連事業	117,466	( 10,245	9.6 % )	3,095	( 597	23.9 % )
セグメント間の消去	△45			—		
合計	687,843	( 219,002	46.7 % )	22,437	( 9,761	77.0 % )

## (貴金属関連事業)

当事業の主力顧客であるエレクトロニクス業界の電子デバイス分野は、自動車向けが低調に推移したもののAIデータセンター向け需要の拡大が牽引し、半導体・電子部品の生産は総じて緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中で、当事業においては、宝飾分野を含めた貴金属リサイクル取扱量の増加に加え、貴金属相場が全般的に上昇したことも追い風となり、売上高及び営業利益は前連結会計年度に比べ増加しました。

これらの結果、当該事業の売上高は570,422百万円（前連結会計年度比57.7%増）、営業利益は19,342百万円（前連結会計年度比90.0%増）となりました。

## (食品関連事業)

当事業の主力顧客である食品製造業界は、原材料価格の高騰や円安を背景とした物価高により消費マインドは力強さを欠き、慎重な節約志向が継続する厳しい市場環境となりました。

このような状況の中で、当事業においては、顧客ニーズの変化に即した機動的な商品提案と安定供給体制の強化に努めた結果、水産品、畜産品、農産品の販売量は増加し、原材料価格の高騰などに対する価格転嫁が進んだことなどから、売上高及び営業利益は前連結会計年度に比べ増加しました。

これらの結果、当該事業の売上高は117,466百万円（前連結会計年度比9.6%増）、営業利益は3,095百万円（前連結会計年度比23.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ58,512百万円増加し、227,771百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金、棚卸資産並びに有形固定資産の増加によるものです。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ39,597百万円増加し、108,721百万円となりました。これは主として買掛金、長短借入金、前受金の増加によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ18,915百万円増加し、119,049百万円となりました。これは主として利益剰余金、繰延ヘッジ損益の増加によるものです。

なお、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、前連結会計年度については、取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額を使用しております。詳細は「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」をご参照ください。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は14,501百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,072百万円の増加しました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動により減少した資金は8,961百万円となりました。これは主として税金等調整前当期純利益、仕入債務の増加による資金の増加と、売上債権、棚卸資産の増加及び法人税等の支払いによる資金の減少との差引によるものです。なお、前連結会計年度の2,542百万円の資金の増加に比べ11,503百万円減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動に使用した資金は4,448百万円となりました。工場設備新設等の有形固定資産の取得による資金の減少と、定期預金の払戻しによる資金の増加との差引によるものです。なお、前連結会計年度の6,243百万円の支出に比べ1,794百万円の支出が減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動により増加した資金は16,274百万円となりました。これは主として短期借入金及び長期借入金の増加による資金の増加と、配当金の支払いによる資金の減少との差引によるものです。なお、前連結会計年度の210百万円の資金の増加に比べ16,064百万円増加しました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率	64.2	65.4	61.2	58.9	52.0
時価ベースの自己資本比率	55.8	45.8	43.5	53.2	70.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.3	1.8	16.0	13.1	△5.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ	106.4	55.6	12.2	6.8	△14.9

(注) 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※2025年3月期の各指標は、「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の数値により開示しております。

#### (4) 今後の見通し

連結業績見通し

単位：百万円 ( ) 内：当期比較

売上高	700,000	( 12,156	1.8 %	)
営業利益	24,000	( 1,562	7.0 %	)
経常利益	24,600	( 1,050	4.5 %	)
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,100	( 346	2.1 %	)

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり国内経済は緩やかな回復が期待されますが、中東情勢などの地政学リスクやインフレによる経済への影響など、先行き不透明な状況が続くものと思われ  
ます。

このような状況の中で、貴金属関連事業においては、主力顧客であるエレクトロニクス業界の電子デバイス分野は、AIデータセンター向け需要の拡大及びその他需要の回復に伴い生産状況が改善する見通しのもとで、資源リサイクルの総合力を強みに循環型社会のニーズに適応し、貴金属リサイクルの取扱量、製商品販売数量の増加及び産業廃棄物処理受託の確保拡大を図ります。また、食品関連事業においては、買い負けなどによる食資源の安定提供への懸念にも対処しながら、海外拠点の活用を含めてグローバルな調達力を一層強化し、安全・安心を根本に据え、顧客ニーズを的確に捉えた商品の開拓と安定提供による差別化で販売量の拡大並びに収益の確保を図ります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

会社の利益配分につきましては、成長投資のための内部留保とのバランスを考慮しつつ、株主への安定的な利益還元を持続的に行うことによって、株主の期待に応えることを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては1株につき普通配当50円を予定しております。年間での配当金は中間配当金とあわせ100円となります。

なお、次期の配当につきましては1株につき110円(中間配当金55円、期末配当金55円)を予定しております。今後も基本方針のもとで利益水準も勘案し総合的な株主利益の還元を努めてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後につきましては、国内外の諸情勢や適用動向などを踏まえた上で、国際財務報告基準(IFRS)の適用について検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,878	14,564
受取手形及び売掛金	34,088	48,762
商品及び製品	34,344	45,252
仕掛品	999	875
原材料及び貯蔵品	25,610	46,145
未収入金	1,413	2,881
その他	6,802	12,239
貸倒引当金	△14	△17
流動資産合計	116,124	170,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,113	22,785
減価償却累計額	△8,242	△8,968
建物及び構築物(純額)	12,870	13,816
機械装置及び運搬具	20,602	22,110
減価償却累計額	△15,407	△16,858
機械装置及び運搬具(純額)	5,195	5,251
土地	16,871	16,944
リース資産	1,637	1,605
減価償却累計額	△979	△1,028
リース資産(純額)	658	577
建設仮勘定	2,079	3,823
その他	1,928	1,894
減価償却累計額	△1,605	△1,542
その他(純額)	322	351
有形固定資産合計	37,998	40,765
無形固定資産		
その他	3,246	3,005
無形固定資産合計	3,246	3,005
投資その他の資産		
投資有価証券	7,894	9,792
繰延税金資産	445	425
その他	3,619	3,165
減価償却累計額	△49	△69
その他(純額)	3,569	3,095
貸倒引当金	△20	△18
投資その他の資産合計	11,889	13,295
固定資産合計	53,135	57,067
資産合計	169,259	227,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,176	26,011
短期借入金	11,542	25,797
1年内返済予定の長期借入金	4,108	5,171
リース債務	228	241
未払法人税等	2,796	5,156
賞与引当金	1,238	2,003
未払金	994	1,333
前受金	7,666	15,218
その他	3,860	3,064
流動負債合計	48,613	83,998
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	17,047	20,803
リース債務	446	351
繰延税金負債	422	1,500
役員退職慰労引当金	795	—
執行役員退職慰労引当金	30	—
役員株式給付引当金	—	40
退職給付に係る負債	1,510	682
その他	159	1,245
固定負債合計	20,511	24,723
負債合計	69,124	108,721
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	89,565	103,986
自己株式	△1,396	△1,688
株主資本合計	95,737	109,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	818	1,338
繰延ヘッジ損益	△900	2,112
為替換算調整勘定	3,960	4,514
退職給付に係る調整累計額	125	630
その他の包括利益累計額合計	4,005	8,595
非支配株主持分	391	587
純資産合計	100,134	119,049
負債純資産合計	169,259	227,771

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	468,841	687,843
売上原価	433,638	639,779
売上総利益	35,202	48,064
販売費及び一般管理費	22,526	25,626
営業利益	12,676	22,437
営業外収益		
受取利息	20	23
受取配当金	38	46
持分法による投資利益	1,089	1,365
匿名組合投資利益	—	207
その他	329	314
営業外収益合計	1,478	1,957
営業外費用		
支払利息	375	597
固定資産除却損	21	90
為替差損	180	79
その他	53	78
営業外費用合計	631	845
経常利益	13,523	23,549
特別損失		
固定資産減損損失	—	96
特別損失合計	—	96
税金等調整前当期純利益	13,523	23,452
法人税、住民税及び事業税	4,099	7,296
法人税等調整額	△121	△750
法人税等合計	3,977	6,546
当期純利益	9,545	16,906
非支配株主に帰属する当期純利益	89	152
親会社株主に帰属する当期純利益	9,456	16,753

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	9,545	16,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	519
繰延ヘッジ損益	△266	2,998
為替換算調整勘定	1,051	510
退職給付に係る調整額	107	496
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	99
その他の包括利益合計	898	4,625
包括利益	10,444	21,531
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	10,312	21,344
非支配株主に係る包括利益	132	186

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,559	4,008	81,793	△1,395	87,965
当期変動額					
剰余金の配当			△1,684		△1,684
親会社株主に帰属する 当期純利益			9,456		9,456
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	7,771	△0	7,771
当期末残高	3,559	4,008	89,565	△1,396	95,737

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	810	△630	2,948	21	3,149	259	91,374
当期変動額							
剰余金の配当							△1,684
親会社株主に帰属する 当期純利益							9,456
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	8	△269	1,012	104	855	132	988
当期変動額合計	8	△269	1,012	104	855	132	8,759
当期末残高	818	△900	3,960	125	4,005	391	100,134

当連結会計年度(自 2025年4月1日至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,559	4,008	89,565	△1,396	95,737
当期変動額					
剰余金の配当			△2,332		△2,332
親会社株主に帰属する 当期純利益			16,753		16,753
自己株式の取得				△292	△292
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	－	14,421	△292	14,129
当期末残高	3,559	4,008	103,986	△1,688	109,866

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	818	△900	3,960	125	4,005	391	100,134
当期変動額							
剰余金の配当							△2,332
親会社株主に帰属する 当期純利益							16,753
自己株式の取得							△292
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	519	3,012	553	504	4,590	195	4,786
当期変動額合計	519	3,012	553	504	4,590	195	18,915
当期末残高	1,338	2,112	4,514	630	8,595	587	119,049

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	13,523	23,452
減価償却費	2,894	3,791
減損損失	—	96
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	160	764
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	234	△100
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	24	△1
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10	1
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	40
受取利息及び受取配当金	△58	△69
支払利息	375	597
持分法による投資損益 (△は益)	△1,089	△1,365
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,458	△14,355
未収入金の増減額 (△は増加)	572	△1,466
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,148	△30,896
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,417	9,502
未払金の増減額 (△は減少)	△568	536
その他	△1,210	5,819
小計	4,670	△3,650
利息及び配当金の受取額	314	397
利息の支払額	△373	△602
法人税等の支払額	△2,067	△5,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,542	△8,961
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,605	△5,579
有形固定資産の売却による収入	2	3
無形固定資産の取得による支出	△473	△638
投資有価証券の取得による支出	△10	△53
投資有価証券の売却による収入	—	65
定期預金の払戻による収入	62	1,848
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,124	—
その他	△95	△94
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,243	△4,448
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,878	14,287
長期借入れによる収入	10,100	10,000
長期借入金の返済による支出	△4,080	△5,180
配当金の支払額	△1,684	△2,332
自己株式の取得による支出	△0	△292
その他	△245	△207
財務活動によるキャッシュ・フロー	210	16,274
現金及び現金同等物に係る換算差額	470	207
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,020	3,072
現金及び現金同等物の期首残高	14,449	11,428
現金及び現金同等物の期末残高	11,428	14,501

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2025年2月28日に行われた株式会社山陽レックとの企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。暫定的な処理の確定によるのれんの修正額は以下の通りです。

なお、のれんの償却期間は6年間であります。また、前連結会計年度の連結損益計算書に与える影響はありません。

のれん（修正前） : 824百万円

のれんの修正金額

有形固定資産 : △140百万円

無形固定資産（顧客価値） : △760百万円

無形固定資産（技術価値） : △240百万円

繰延税金負債 : 359百万円

修正金額合計 : △781百万円

のれん（修正後） : 43百万円

また株式会社山陽レックとの企業結合の同日に株式会社フラップリソースの全株式を取得し、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定しております。

なお、この暫定的な会計処理の確定に伴う金額の変動はありません。

(セグメント情報等)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・商品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・商品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業部を基礎とした製品・商品・サービス別セグメントから構成されており、「貴金属関連事業」及び「食品関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「貴金属関連事業」は、貴金属の回収製錬及び貴金属地金、化成品、電子材料等の販売と、産業廃棄物の収集・運搬・処理を行っております。「食品関連事業」は、水産品、農産品、畜産品等の食品加工原材料の販売及びその運搬を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	361,655	107,185	468,841	—	468,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	36	36	△36	—
計	361,655	107,221	468,877	△36	468,841
セグメント利益	10,178	2,497	12,676	—	12,676

(注) 1 調整額の内容は、売上高についてはセグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	570,422	117,421	687,843	—	687,843
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	45	45	△45	—
計	570,422	117,466	687,889	△45	687,843
セグメント利益	19,342	3,095	22,437	—	22,437

(注) 1 調整額の内容は、売上高についてはセグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	3,848円 51銭	4,584円 09銭
1株当たり当期純利益金額	364円 87銭	647円 59銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	100,134	119,049
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	391	587
(うち非支配株主持分(百万円))	391	587
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	99,742	118,461
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	25,917	25,841

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	9,456	16,753
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	9,456	16,753
普通株式の期中平均株式数(千株)	25,917	25,870

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,025	4,945
受取手形	205	67
売掛金	31,404	44,888
商品及び製品	27,504	32,850
仕掛品	666	630
原材料及び貯蔵品	22,480	40,743
前渡金	4,448	4,162
前払費用	272	496
未収入金	1,677	3,141
関係会社短期貸付金	4,828	10,010
その他	2,053	5,763
貸倒引当金	△20	△17
流動資産合計	98,545	147,683
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,338	10,376
構築物	932	930
機械及び装置	2,935	2,860
車両運搬具	2	1
工具、器具及び備品	220	215
土地	15,806	15,806
リース資産	306	214
建設仮勘定	1,594	3,669
有形固定資産合計	31,136	34,074
無形固定資産		
借地権	10	10
ソフトウェア	2,100	1,995
その他	23	23
無形固定資産合計	2,134	2,029
投資その他の資産		
投資有価証券	1,818	2,591
関係会社株式	6,172	6,181
関係会社出資金	959	959
関係会社長期貸付金	6,395	7,110
繰延税金資産	1,146	788
その他	2,496	2,575
貸倒引当金	△20	△18
投資その他の資産合計	18,967	20,188
固定資産合計	52,238	56,292
資産合計	150,784	203,975

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	15,016	23,141
短期借入金	11,528	25,797
1年内返済予定の長期借入金	3,920	4,983
リース債務	111	92
未払金	670	1,145
未払費用	1,787	2,181
未払法人税等	2,210	4,128
前受金	7,555	15,094
預り金	61	66
関係会社預り金	4,650	6,980
賞与引当金	1,203	1,955
その他	1,165	556
流動負債合計	49,883	86,123
固定負債		
長期借入金	15,122	19,067
リース債務	195	121
退職給付引当金	1,536	1,425
役員退職慰労引当金	795	—
執行役員退職慰労引当金	30	—
役員株式給付引当金	—	40
その他	31	1,100
固定負債合計	17,711	21,755
負債合計	67,594	107,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金		
資本準備金	4,008	4,008
資本剰余金合計	4,008	4,008
利益剰余金		
利益準備金	177	177
その他利益剰余金		
配当平均積立金	140	140
退職積立金	450	450
別途積立金	6,500	6,500
繰越利益剰余金	69,492	80,321
利益剰余金合計	76,760	87,589
自己株式	△1,396	△1,688
株主資本合計	82,932	93,468
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	807	1,320
繰延ヘッジ損益	△550	1,306
評価・換算差額等合計	257	2,627
純資産合計	83,189	96,096
負債純資産合計	150,784	203,975

## (2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	467,137	687,254
売上原価	437,703	647,492
売上総利益	29,433	39,761
販売費及び一般管理費	19,545	22,377
営業利益	9,887	17,384
営業外収益		
受取利息	253	266
受取配当金	1,159	975
仕入割引	13	18
為替差益	—	70
その他	286	257
営業外収益合計	1,712	1,589
営業外費用		
支払利息	425	683
為替差損	126	—
固定資産除却損	21	90
その他	48	42
営業外費用合計	621	817
経常利益	10,978	18,156
特別損失		
固定資産減損損失	—	96
特別損失合計	—	96
税引前当期純利益	10,978	18,059
法人税、住民税及び事業税	3,208	5,619
法人税等調整額	△220	△721
法人税等合計	2,987	4,898
当期純利益	7,990	13,161

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	3,559	4,008	4,008
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	3,559	4,008	4,008

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
		配当平均 積立金	退職積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高		177	140	450	6,500		63,186	70,454
当期変動額								
剰余金の配当					△1,684	△1,684		△1,684
当期純利益					7,990	7,990		7,990
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	6,305	6,305	△0	6,305
当期末残高	177	140	450	6,500	69,492	76,760	△1,396	82,932

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	799	△238	561	77,187
当期変動額				
剰余金の配当				△1,684
当期純利益				7,990
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	7	△311	△303	△303
当期変動額合計	7	△311	△303	6,001
当期末残高	807	△550	257	83,189

当事業年度(自 2025年4月1日至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	3,559	4,008	4,008
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	3,559	4,008	4,008

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
		配当平均 積立金	退職積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	177	140	450	6,500	69,492	76,760	△1,396	82,932
当期変動額								
剰余金の配当					△2,332	△2,332		△2,332
当期純利益					13,161	13,161		13,161
自己株式の取得							△292	△292
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	10,828	10,828	△292	10,536
当期末残高	177	140	450	6,500	80,321	87,589	△1,688	93,468

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	807	△550	257	83,189
当期変動額				
剰余金の配当				△2,332
当期純利益				13,161
自己株式の取得				△292
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	513	1,857	2,370	2,370
当期変動額合計	513	1,857	2,370	12,906
当期末残高	1,320	1,306	2,627	96,096